

# 石島会計メモ

平成26年12月号



中央区日本橋本石町 4-5-12  
友泉本石町ビル 3階  
石島公認会計士事務所  
(03)3275-1311  
発行責任者 石島洋一

## チャレンジすることの意味

所長 石島洋一

### ☆☆合格率8%

「一年が経つのは早いですねえ…」師走になるとよく使われる言葉です。確かに、年齢を重ねると、時間はドンドン経っていきます。一年なんて「アッ」と言う間です。だから、私は「アッ」と言わないようにしています。

しかし、私はこの2ヶ月間に短期間でも出来るものだなと思うことを体験しました。

昨年から住むようになったマンションで、いろいろなことを話しているうちに、私はマンションについての知識がまったく無いなと感じました。

「そうだ、『マンション管理士』の資格を取ろう」

調べてみると試験の申込み締め切りの9月30日まであと数日、ギリギリセーフ。まさにすごいタイミングで、運命的な資格との出会いでした。試験日まで、約2ヶ月あまり。試験形式は四肢択一、世の中でそれほど騒いでいる資格でもないし、何とかかなりそうだ…。

しかし、合格率を見てびっくりしました。去年はわずか8%なのです。でも、この低合格率は私のチャレンジ精神に火をつけました。

「やってやろうじゃない!!」。



### ☆☆高いハードル

私には、公認会計士と税理士同時合格の輝かしい過去もある。マンション管理士の試験合格はたいした問題ではない…。

この思い上がりは、すぐに消えました。試験内容を見ると、民法、区分所有法、建築基準法、消防法、都市計画法などの法律のほか、建物や設備（エレベーターや給排水設備など）の技術的な面での出題もされる。範囲はものすごく広いのです。

2ヶ月の短期間で出来るだろうか、しかも、試験を受けるつもりなどなかったから、すでに旅行や飲み会の予定は一杯入っている、与えられた勉強時

間は少ない、私の「思い上がり」は「あせり」に変わってきました。

さらには 事務所で、「受験するから」と宣言しました。有言実行、こうして宣言することも、私にとっては合格へのステップでした。言った以上は合格しないとイケない。



私の事務所の所員は素直なもので、心よりの期待感を持ってくれるのです。

「所長が落ちたら、おもしろい…」

## ☆☆夢中になれた2ヵ月間

平日は仕事を終えて夜遅くまで、休日は朝から晩まで、ものすごく勉強しました。気持ちのうえでは若い頃と同じくらい頑張りました。

11月30日——本試験。精一杯チャレンジしたのですが、結果は合格に2問足らず。残念ながら不合格。しかし、この失敗はもちろん悔しいのですが、思ったほどの悔しさではないのです。

若いときだったら、「資格試験は結果がすべてだよ」などと結果を重視し、ものすごく悔しがったことでしょう。不思議に悔しさよりも満足感があるのです。なによりも「目標」を持って、ひたむきに努力できたことで充実感さえ持てているのです。まだ自分にもこれだけのエネルギーがあったのだと、新しいエネルギー源を発見したような気にもなりました。

今さらながらですが、人生の中でこうした目標を持つことの重要性を体験の中で再認識できた感じでした。仕事面ではもちろんとして、それ以外の生活の中でも、目標を持ち続けられるなら、それはそれは素晴らしい人生を送れることになるのではないのでしょうか

そういえば、あと2ヵ月で東京マラソン。5年連続5度目の親子マラソンです。今回を最後にフルマラソンからは引退するつもりですが、この2ヵ月間の目標は東京マラソンの完走——これになりそうです。

「制限時間切れで収容バスに乗った感想を『石島会計メモ』に書いてください」

所長が途中で棄権することに期待している所員の願望？を、今度は打ち砕いて行きたいと思っています。



新しい年を、新たな目標を持ちながら走り続ける一年にしたいものです。

一年の感謝を込めて、カレンダーを同封させて頂きました。  
来年がすばらしき年となりますよう、お祈り致します。

# 大人の社会科見学 いばらきの海鮮ツアー



(加藤美智子)

11月23日、日帰りバス旅行「いばらきの社会科見学と海鮮ツアー」に参加しました。娘が卒業した高校の後援会（父母の同窓会のようなもの）が主催した旅行で、40代から70代の総勢27名の参加でした。都内を7時15分ごろ出発し首都高から常磐道へ！三連休の中日とは思えないほど渋滞もなく、9時半到着予定が30分も早く最初の目的地「JAXA筑波宇宙センター」へ到着しました。

## JAXA筑波宇宙センター

筑波宇宙センターは、研究機関や企業が集まる筑波研究学園都市の一画にあり、今から40年以上も前の1972年に開設しました。敷地は約53万平方メートルで、なんと東京ドーム約12個分もの規模がある事業所なのです。



要予約ですが、見学コースは3つあります。宇宙飛行士の基礎訓練などの施設を見学する【宇宙飛行士コース】（平日のみ）、宇宙での実験施設「きぼう」に搭載されている機器や実験装置の管制室を見学する【宇宙ステーションコース】（平日のみ）、種子島にあるロケット発射場から半径3km地点（安全のため3km離れた所からしか見学できないそうです。）での発射時の音響を体験する【ロケットコース】（土・日・祝日のみ）。私達は【ロケットコース】に参加しました。



体験してみると、3km離れていても音はかなり大きく、耳を塞がないと耐えられないという感じではありませんでしたが下腹に響く音です。機会があればぜひ種子島宇宙センターに行って生の発射も見てみたいと思わせる迫力でした。その後はスペースドームフロアで人工衛星の試験モデルや20分の1サイズの歴代ロケットなどを見学しました。

次はお待ちかねの昼食です！到着は12時35分の予定。しかし朝はあんなに順調だったのになんと渋滞に巻き込まれ全然動きません。着いたのは14時近くで、予定より1時間も遅れてしまいました。（裏面へ続く）

なかみなと

## 那珂湊おさかな市場

那珂湊漁港前に11店舗が軒を連ねる「那珂湊おさかな市場」雄大な大海原を臨みながらのお買い物やお食事ができます。今回は、刺身御膳を頂きました。お刺身が新鮮でおいしかったです！

食事の後は市場へ。新鮮なお魚や海産物が豊富でした。生牡蠣などその場で食べられます。長蛇の列であえなく断念！食べたかったな～！

後ろ髪を引かれつつも、午後の観光が続きます。



次は「かねふく めんたいパーク大洗」です。



明太子に関する様々な知識が学べるギャラリーで、明太子の製造工程が見学できる工場見学、できたての明太子をはじめ、色々な明太子製品が購入できる直売店を備えた明太子のテーマパークです。

いつもなら100人ほどの人たちが働いているそうですが、日曜日だったので10人程度で、時間が少し遅かったため機械も稼働していませんでした。でもしっかりできたて明太子の試食はしてきました！格別ですのでお勧めです！

## 大洗リゾートアウトレット

最後の目的地は「大洗リゾートアウトレット」です。が、お昼の渋滞のため時間がなく行くことができませんでした。行ったらいろいろ買って散財していたかもしれないので、行かなくて良かったかも(?) かもしれませんが、次回は是非行ってみたいと思います。



## 守谷サービスエリア

トイレ休憩で守谷サービスエリアへ寄ったのですが、今年3月にリニューアルオープンしたそうでとっても綺麗でした。お土産も豊富です。知人友人へのお土産はここで、自分へのご褒美はアウトレットで！というのもいいですね。

社会科見学に美味しい食事と内容が充実しており、とても楽しいツアーでした。次回は、混雑する連休を避けて行ってみたいです。